

福島第一原子力発電所

750tクローラークレーンからの作動油漏えいについて

< 参 考 資 料 >
2020年3月19日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

- 本日（3月19日）、午前8時6分、1号機原子炉建屋北西エリアにおいて、750トンクローラークレーンを用いて、1号機オペレーティングフロアのガレキ撤去作業に使用するミニクローラークレーンを移送していたところ、750トンクローラークレーンから作動油が漏れていることを協力企業作業員が発見しました。
- その後、すぐにエンジンを停止し、午前10時から吸着マットで地面に漏れた作動油の回収を開始し、午前10時30分に回収を完了しました。
- その後、漏えい箇所の調査を行った結果、作動油配管が破断していることを確認するとともに、当該箇所からの漏えいが停止したことを午前10時45分に確認しました。
- 漏えい範囲は約3.6m×4.0m、深さ約7mmであり、漏えい量は100リットル程度と推定しております。
- 今後、漏えい原因の調査を実施し、適切に対策を講じてまいります。なお、移送中であつた、ミニクローラークレーンについては、1号機原子炉建屋西側で吊ったままの状態では停止しております。
- 下部周辺に作業員が立ち入らないよう立入禁止処置を行うとともに当該エリアの監視を実施しています。なお、750トンクローラークレーンのエンジン停止時に油圧モータ内のブレーキが働き、ドラム・ブームがロックされることから、ミニクローラークレーンが落下することはないことを確認している。今後、破断した配管の取り換え作業を実施後、速やかにクレーンを吊り下ろす予定です。

